

注3

大学番号：国009

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

岩手大学 農学部 応用生物化学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人岩手大学

平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 センリヤクキカク シュサ ツツミダイスク
戦略企画グループ主査 堤 大輔

電話番号 019-621-6032

（夜間） 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学部

＜応用生物化学科＞		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	20
6. 留意事項等に対する履行状況等	40
7. その他全般的事項	41

＜別添資料＞

資料1	岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則	43
資料2	岩手大学農学部教務委員会規則	45
資料3	岩手大学農学部点検評価委員会規則	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 大学の位置

〒020-8550
岩手県盛岡市上田3-18-8

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	イワブチ アキラ 岩瀬 明 (平成27年3月)		
学部長	タカハタ ヨシヒト 高畑 義人 (平成28年4月)		
学科長	キムラ ケンイチ 木村 賢一 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
農学部 応用生物化学科 学士(農学)	農学関係	4年	40人	3年次 1人	162人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40 () [-]	-	40 () [-]	-	() () []	() () []	() () []	() () []	1.02 倍	
志願者数	96 (-) [-]	-	97 (-) [1]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	69 (-) [-]	-	77 (-) [1]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	44 (-) [-]	-	45 (-) [1]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	42 (-) [-]	-	40 (-) [1]	-	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.05		1.00							

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	42 [-] (-)	- [-] (-)	40 [1] (-)	- [-] (-)					
2年次	/		42 [-] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	42 [-] (-)		82 [1] (-)						

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	42 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	40 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	82 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<農学部 応用生物化学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	実践知科目	基礎ゼミナール	1				+	+				教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、専任教員等の配置を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、専任教員等の配置を変更(28)
	転換教育科目											
技法知科目	外国語科目	英語総合Ⅰ（初級）		1							兼9 兼8 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語総合Ⅱ（初級）		1							兼10 兼9 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語総合Ⅰ（中級）		1							兼10 兼12 兼11	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語総合Ⅱ（中級）		1							兼12 兼10 兼9	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語総合Ⅰ（上級）		1							兼10 兼11 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語総合Ⅱ（上級）		1							兼10 兼9	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅠ（初級）		1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅡ（初級）		1							兼9 兼7 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅠ（中級）		1							兼9 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅡ（中級）		1							兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅠ（上級）		1							兼7 兼6	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
		英語コミュニケーションⅡ（上級）		1							兼8 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	英語基礎	1前			1							兼1	
	英語発展A	2・3前		1								兼1	
	英語発展B	2・3後		1								兼1	
	英語発展C	2・3前		1								兼1	
	英語発展D	2・3後		1								兼1	
	英語発展E	2・3前		1								兼1	
	英語発展F	2・3後		1								兼1	
	英語発展G	2・3前		1								兼1	
	英語発展H	2・3後		1								兼1	
	初級ドイツ語（入門）	1前・後		1								兼8 兼9 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	初級ドイツ語（発展）	1前・後		1								兼9 兼10 兼7	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中級ドイツ語	1後		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	初級フランス語（入門）	1前・後		1								兼10 兼11	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	初級フランス語（発展）	1前・後		1								兼9	
	中級フランス語	1後		1								兼3	
	初級ロシア語（入門）	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	初級ロシア語（発展）	1前		1								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中級ロシア語	1後		1								兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	初級中国語（入門）	1前・後		1								兼5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	初級中国語（発展）	1前・後		1								兼6 兼5 兼6	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	中級中国語	1後		1								兼2	
	初級韓国語（入門）	1前		1								兼3	
	初級韓国語（発展）	1前・後		1								兼3	
	中級韓国語	1後		1								兼2	
	上級日本語A	1前		1								兼1	
	上級日本語B	1前		1								兼1	
	上級日本語C	1前		1								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	上級日本語D	1前		1								兼1	
	上級日本語E	1後		1								兼1	
	上級日本語F	1後		1								兼1	
	上級日本語G	1後		1								兼2	
	上級日本語H	1後		1								兼1	
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツB	1後		1								兼5 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	健康・スポーツC（シーズン）	1・2後		1								兼1 兼2	集中 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
情報科目	情報基礎	1前	2			1						兼15 兼14 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
学間知科目	文化科目 哲学の世界	1・2前・後		2								兼2	
	倫理学の世界	1・2後		2								兼1	
	日本の思想と文化	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
	アジアの思想と文化	1・2前		2								兼1		
	欧米の思想と文化	1・2前・後		2									兼1	
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2									兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	アジアの歴史と文化	1・2後		2									兼1	
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2									兼1 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2									兼1	
	女性と科学の関係史	1・2後		2									兼1	
	大学の歴史と現在	1・2前		2									兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2									兼1	
	心の理解	1・2前・後		2									兼6 兼8	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	日本の文学	1・2前・後		2									兼2	
	言葉の世界	1・2前・後		2									兼2 兼3	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(28)
	中国の文学	1・2前・後		2									兼1	
	欧米の文学	1・2後		2									兼1	
	欧米の言語論	1・2前		2									兼1	
	芸術の世界	1・2前・後		2									兼2	
	日本語表現技術入門	1・2前		2									兼1	
	図書館への招待	1・2後		2									兼1	
	コミュニケーションの現在	1・2後		2									兼1	
	心と表象	1・2前		2									兼1	
	日本事情A	1・2前		2									兼1	
	日本事情B	1・2後		2									兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
	英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2								兼1		
社会 科目	市民生活と法	1・2前		2									兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	憲法	1・2前・後		2									兼5	
	経済のしくみ	1・2前・後		2									兼3	
	現代社会と経済	1・2前・後		2									兼2 兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	市民と政治	1・2前		2									兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2									兼2	
	社会的人間論	1・2前・後		2									兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
	現代社会の社会学	1・2前・後		2									兼4 兼5	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と生活	1・2前		2									兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	地域と社会	1・2後		2									兼2 兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	対人関係の心理学	1・2前・後		2									兼3	
	知的財産入門	1・2前		2									兼1	集中
	知財ワークショップ	1・2後		2									兼1	集中
	キャリアを考える	1・2前・後		2									兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)
	科学・技術と現代社会	1・2前		2									兼1	
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2									兼1	集中	
現代の諸問題	1・2前		2									兼3 兼4 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29) 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
自然 & 科学技術科目	公共社会	1・2前		2								兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2								兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2								兼1		
	生命のしくみ	1・2前・後		2			1					兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、専任教員等の配置を変更(29)	
	自然のしくみ	1・2前・後		2								兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	自然と数理	1・2前・後		2								兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	数理のひろがり	1・2前・後		2								兼3 兼2	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	宇宙のしくみ	1・2前・後		2								兼2		
	物質の世界	1・2前・後		2								兼2		
	自然と法則	1・2前・後		2								兼2 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
	自然と数理の世界	1・2前		2								兼1		
	自然の科学	1・2前		2								兼1		
	科学と技術の歴史	1・2後		2								兼1		
	くらしと科学技術	1・2後		2								兼1		
	科学技術	1・2前		2								兼1		
	環境科目	「環境」を考える	1後		2								兼1	
		生活と環境	1後		2								兼1	
		都市と環境	1後		2								兼1	
		地域の環境保全を考える	1後		2								兼1	
地球環境と社会		1後		2								兼1		
水と環境		1後		2								兼1		
廃棄物と環境		1後		2								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
地域 関連 科目	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							兼1	
	森林と環境	1後		2							兼1	
	動物と環境	1後		2							兼1	
	人の暮らしと生物環境	1後		2							兼1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後		2							兼1	
	環境の科学	1後		2							兼1	
	地域科目 現代社会をみる視角	1・2後		2							兼1	
	岩手の研究	1・2後		2							兼1	
	環境マネジメント実践学	1・2前		2							兼1	
	いわて学Ⅰ	1・2前		2							兼1	集中
	いわて学Ⅱ	1・2後		2							兼1	集中
	宮沢賢治の世界	1・2後		2							兼1	
	危機管理と復興	1・2後		2							兼1	集中
	持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2							兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2							兼1	集中
	三陸の研究	1・2後		2							兼1	
	自然災害と社会	1・2前		2							兼1	
	東北の歴史	1・2後		2							兼1	
	地域を考える	1・2前		2							兼1	
地域と国際社会	1・2後		2							兼2 兼1	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)	
海外研修－世界から地域を考える－	1・2前		2							兼2 兼1	集中 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼担・兼任教員数を変更(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
実践 知 科 目	地域 関 連 科 目	初年次自由ゼミナール		1								兼7 兼6	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)	
	地域 課 題 演 習 科 目	地域課題演習A	2・3前		2								兼1 集中	
		地域課題演習B	2・3後		2								兼1 集中	
		地域課題演習C	2・3前		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)
		地域課題演習D	2・3後		2								兼1	
		地域課題演習E	2・3前		2								兼1 集中	
		地域課題演習F	2・3後		2								兼1 集中	
		地域課題演習G	2・3前		2								兼1	
		地域課題演習H	2・3後		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	基礎数学入門	1前		2							兼 2	教員の異動によるため(28) 教員の異動によるため(28)(29) 教員の異動によるため(28)(29)
	線形代数学入門	1後		2							兼 1	
	微分積分学入門	1後		2							兼 1	
	物理学入門	1前		2							兼 1	
	物理学	1後		2							兼 1	
	化学入門	1前		2		2	1					
	化学	1前		2							兼 1	
	生物学入門	1前		2			1				兼 4	
	生物学	1前		2			4	2			兼 5 兼 4	
	地学入門	1後		2							兼 4	
	生物統計学	1後		2							兼 3	
	基礎数学演習	1前		1							兼 4	
	基礎物理学演習	1前		1							兼 2	
	基礎物理学実験	2前		1							兼 1	
	基礎化学実験	1後	1								兼 1	
	基礎生物学実験	1後		1		1					兼 21 兼 22 兼 23	
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								兼 8 兼 7	教員の異動によるため(29) 教員の異動によるため(28)(29) 教育効果を高めるために教員の担当を見直したため(29) 教育効果を高めるために教員の担当を見直したため(29) 集中 教育効果を高めるために教員の担当を見直したため(29) 教員の異動によるため(29)
	総合フィールド科学実習	1前	1								兼 5 兼 4 兼 5	
	地域おこし論	2前		2							兼 13 兼 14	
	6次産業化論	2後		2							兼 3 兼 4	
	インターンシップ	3前		1			1					
	科学英語	2通	2								兼 1 兼 3	
	科学文献読解法	3前		2							兼 3	
	海外特別実習	2・3・4前後		1							兼 1	
	農学のための倫理学	2後		2							兼 2	
	卒業研究	3後～4後	6			7	7 6			4		
専門重点科目	有機化学概論	1後		2							兼 1	教員の異動によるため(28) 教員の異動によるため(28)(29) 教員の異動によるため(28) 教育効果を高めるために教員の担当を見直したため(29) 教員の異動によるため(29) ケミカルバイオロジー 植物栄養学・肥料学 食品衛生学 生化学Ⅲ 食品物理化学 遺伝子工学 分子生物学Ⅱ 公衆衛生学 機器分析化学 産業微生物学
	生化学Ⅰ	1後		2		2	4					
	基礎分析化学	2前		2		1	4 3					
	生化学Ⅱ	2前		2		2	4					
	土壌資源利用論	2前		2				1				
	食品化学	2前		2		1	1				兼 4	
	食品化学工学	2前		2		1						
	天然物化学	2後		2		1						
	微生物学概論	2後		2		1						
	栄養化学	2後		2		1	1					
	分子生物学Ⅰ	2後		2		1						
	植物栄養生理学	2後		2		4	1					
	ケミカルバイオロジー	3前		2		1						
	微生物生理学	3前		2		1						
	植物栄養学・肥料学	3前		2		4	1					
	食品衛生学	3前		2			1					
	生化学Ⅲ	3前		2		1	4					
	食品物理化学	3前		2		1						
	遺伝子工学	3前		2			1					
	分子生物学Ⅱ	3前		2		1						
	公衆衛生学	3前		1							兼 1	
機器分析化学	3後	2			1	1						
産業微生物学	3後		2		1							

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
36	196	1	233	36	196	1	233	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{233} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	敷地の売却(29)			
	校舎敷地	280,802 m ² 282,481 m²	0 m ²	0 m ²	280,802 m ² 282,481 m²				
	運動場用地	61,037 m ²	0 m ²	0 m ²	61,037 m ²				
	小 計	341,839 m ² 343,518 m²	0 m ²	0 m ²	341,839 m ² 343,518 m²				
	そ の 他	74,213 m ²	0 m ²	0 m ²	74,213 m ²				
	合 計	416,052 m ² 417,731 m²	0 m ²	0 m ²	416,052 m ² 417,731 m²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		141,583 m ² (141,583 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	141,583 m ² (141,583 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室 96 室	演 習 室 51 室	実験実習室 362 室	情報処理学習施設 12 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 3 室 (補助職員 0人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		学部全体			
		農学部応用生物化学科		106 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体での数 予算状況（運営費交付金の状況）等の変更による(29)	
	農学部応用生物化学科	909,997 [199,025] 872,148 [195,791] (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,213 [2,153] (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,413 [5,841] (6,413 [5,841])	4,743 3,744 (3,744)	87 82 (82)	0 (0)		
	計	909,997 [199,025] 872,148 [195,791] (872,148 [195,791])	11,525 [2,204] 11,213 [2,153] (11,213 [2,153])	6,340 [5,767] 6,413 [5,841] (6,413 [5,841])	4,743 3,744 (3,744)	87 82 (82)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体				
		9,089 m ²	671	677,122					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
		6,357 m ²	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金）による
		教員1人当たり研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			-						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	250	学士（総合科学）	1.04	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	150	学士（総合科学）	1.06	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士（教育）	1.07	平成12年度		
生涯教育課程	4	—	—	—	学士（生涯教育）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士（芸術文化）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	180	学士（理工学）	1.05	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	160	学士（理工学）	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	540	学士（工学）	1.02	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.08	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.02	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	60	学士（農学）	1.08	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	120	学士（農学）	1.06	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	60	学士（農学）	1.01	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	180	学士（獣医学）	1.08	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
総合科学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
地域創生専攻	2	54	—	54	修士（農学） 修士（水産学） 修士（工学） 修士（スポーツ健康科学） 修士（学術）	1.18	平成29年度		
総合文化学専攻	2	10	—	10	修士（学術）	0.70	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	—	180	修士（理工学） 修士（工学） 修士（芸術工学）	0.88	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	—	50	修士（農学）	1.08	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	平成29年より学生募集停止
人間科学専攻	2	-	-	16	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
国際文化学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会・環境システム学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度		同上	平成29年より学生募集停止
教育学研究科（専門職学位課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.09	平成28年度		同上	
教育学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	平成28年より学生募集停止
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成21年度		同上	平成28年より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成7年度		同上	平成28年より学生募集停止
工学研究科（博士前期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成29年より学生募集停止
応用化学・生命工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
フロンティア材料機能工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
社会環境工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	2	-	-	-	修士（工学又は芸術工学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度		同上	平成29年より学生募集停止
農学研究科（修士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	平成29年より学生募集停止
農学生命専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
応用生物化学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
動物科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
バイオフロンティア専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度		同上	平成29年より学生募集停止
工学研究科（博士後期課程）									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	-	27	博士（工学）	0.29	平成21年度		同上	
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.16	平成21年度		同上	
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.50	平成21年度		同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度		同上	
連合農学研究科（博士課程）									岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
生物生産科学専攻	3	8	-	24	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度		同上	
生物資源科学専攻	3	10	-	30	博士（農学又は学術）	0.90	平成2年度		同上	
寒冷圏生命システム学専攻	3	6	-	18	博士（農学又は学術）	0.66	平成18年度		同上	
生物環境科学専攻	3	8	-	18	博士（農学又は学術）	0.91	平成2年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 応用生物化学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	伊藤 菊一 (52)	平成28年4月	基礎生物学実験 卒業研究 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 植物ストレス応答学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ						
専	教授	河合 成直 (59)	平成28年4月	水と環境生物学 卒業研究 基礎分析化学 植物栄養生理学 植物栄養学・肥料学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 植物栄養学実験			「後任未定」		卒業研究 基礎分析化学 植物栄養生理学 植物栄養学・肥料学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 植物栄養学実験	平成28年3月 河合成直教授辞任(死亡) 平成28年10月以降の専任教員採用予定で公募 「生物学」は他の担当教員を配置 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					専	准教授	鈴木 雄二 (43)	平成29年1月	基礎ゼミナール 卒業研究 基礎分析化学 植物栄養生理学 植物栄養学・肥料学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 植物栄養学実験	平成29年1月 鈴木雄二准教授就任 平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
専	教授	木村 賢一 (57)	平成28年4月	卒業研究 基礎分析化学 天然物化学 ケミカルバイオロジー 機器分析化学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 化学生物学実験						
専	教授	下飯 仁 (62)	平成28年4月	化学入門 卒業研究 微生物学概論 微生物生理学 産業微生物学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ						
専	教授	選考予定	平成30年4月	化学入門 卒業研究 微生物学概論 微生物生理学 産業微生物学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ						
専	教授	長澤 孝志 (61)	平成28年4月	卒業研究 食品化学 栄養化学 美味学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 栄養化学実験	専	教授	長澤 孝志 (62)	平成28年4月	基礎ゼミナール 卒業研究 食品化学 栄養化学 美味学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 栄養化学実験	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
専	教授	西山 賢一 (50)	平成28年4月	生命のしくみ 卒業研究 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ	専	教授	西山 賢一 (50)	平成28年4月	卒業研究 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
専	教授	三浦 靖 (57)	平成28年4月	卒業研究 食品化学工学 食品物理化学 美味学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 食品加工システム学 食品化学工学実験						
専	准教授	伊藤 芳明 (48)	平成28年4月	生物学 卒業研究 基礎分析化学 栄養化学 食品機能学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 栄養化学実験						
専	准教授	斎藤 靖史 (52)	平成28年4月	生物学入門 生物学 卒業研究 遺伝子工学 細胞生物学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 分子生物学実験						
専	准教授	立石 貴浩 (54)	平成28年4月	卒業研究 基礎分析化学 土壌資源利用論 土壌環境微生物学・生化学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 分析化学実験	専	准教授	立石 貴浩 (55)	平成28年4月	生命のしくみ 卒業研究 基礎分析化学 土壌資源利用論 土壌環境微生物学・生化学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 分析化学実験	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	准教授	塚本 知玄 (58)	平成28年4月	卒業研究 基礎分析化学 食品化学 食品衛生学 食品保蔵学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 食品化学実験	専	准教授	塚本 知玄 (58)	平成28年4月	情報基礎 卒業研究 基礎分析化学 食品化学 食品衛生学 食品保蔵学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 食品化学実験	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
専	准教授	宮崎 雅雄 (41)	平成28年4月	基礎ゼミナール 化学入門 インターンシップ 卒業研究 生化学Ⅲ 機器分析化学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 生化学実験	専	准教授	宮崎 雅雄 (41)	平成28年4月	化学入門 インターンシップ 卒業研究 生化学Ⅲ 機器分析化学 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 生化学実験	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
専	准教授	山下 哲郎 (54)	平成28年4月	化学入門 卒業研究 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学Ⅲ 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 生化学実験	専	教授	山下 哲郎 (54)	平成28年4月	化学入門 卒業研究 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学Ⅲ 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 生化学実験	平成27年4月 准教授から教授に昇格
専	助教	山田 美和 (34)	平成28年4月	卒業研究 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 微生物学実験	専	准教授	山田 美和 (34)	平成28年4月	卒業研究 応用生物化学演習Ⅰ 応用生物化学演習Ⅱ 微生物学実験	平成27年10月 助教から准教授に昇格
兼任	教授	尾臺 喜孝 (57)	平成28年4月	数理のひろがり 線形代数入門						
兼任	教授	花見 仁史 (57)	平成28年4月	自然のしくみ 物理学入門						
兼任	教授	西崎 滋 (61)	平成28年4月	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験						
兼任	教授	黒田 榮喜 (62)	平成28年4月	生物学入門 作物栽培学概論 食用作物学Ⅰ						
兼任	教授	佐野 宏明 (61)	平成28年4月	動物と環境 環境の科学 生物学入門	兼任	教授	佐野 宏明 (61)	平成28年4月	環境の科学 生物学入門	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	竹原 明秀 (57)	平成28年4月	生命のしくみ 地域の環境保全を考える 生物学入門 基礎生物学実験						
兼任	教授	村上 賢二 (54)	平成28年4月	生物学入門 基礎生物学実験						
兼任	教授	山本 欣郎 (50)	平成28年4月	生物学						
兼任	教授	井良沢 道也 (59)	平成28年4月	地学入門						
兼任	教授	田中 教幸 (62)	平成28年4月	地学入門 水産化学	兼任	教授	田中 教幸 (63)	平成28年4月	地域課題演習H 地学入門 水産化学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	土谷 信高 (61)	平成28年4月	地学入門						
兼任	教授	築城 幹典 (57)	平成28年4月	情報基礎 生物統計学	兼任	教授	築城 幹典 (58)	平成28年4月	生物統計学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	倉島 栄一 (60)	平成28年4月	基礎物理学演習						
兼任	教授	板垣 匡 (59)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	教授	宇塚 雄次 (59)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	教授	澤井 健 (46)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	教授	高橋 透 (52)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	教授	佐藤 和憲 (61)	平成28年4月	総合フィールド科学 6次産業化論						
兼任	教授	澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	森林と環境 総合フィールド科学 総合フィールド科学実習	兼任	教授	澤口 勇雄 (63)	平成28年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	澤口 勇雄 (65)	平成30年4月	森林と環境			(削除)			平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	武田 純一 (61)	平成28年4月	総合フィールド科学						
兼任	教授	廣田 純一 (61)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 地域おこし論	兼任	教授	廣田 純一 (62)	平成28年4月	地域課題演習C 地域課題演習H 初年次自由ゼミナール 現代の諸問題 地域おこし論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	教授	上村 松生 (59)	平成28年4月	科学文献読解法 植物生理学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	関野 登 (57)	平成28年4月	海外特別実習	兼任	教授	関野 登 (57)	平成28年4月	森林と環境 海外特別実習	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	立身 政信 (64)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 農学のための倫理学 公衆衛生学	兼任	教授	立身 政信 (64)	平成28年4月	農学のための倫理学 公衆衛生学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	小野田 敏行 (54)	平成29年4月	農学のための倫理学 公衆衛生学	平成29年4月 教員の異動により担当教員を変更
兼任	講師	立身 政信 (65)	平成29年4月	初年次自由ゼミナール			(削除)			平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	開 龍美 (61)	平成28年4月	哲学の世界 農学のための倫理学	兼任	教授	開 龍美 (62)	平成28年4月	哲学の世界 「環境」を考える 農学のための倫理学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	菅原 悦子 (62)	平成28年4月	生活と環境 食品化学	兼任	教授	菅原 悦子 (63)	平成28年4月	生活と環境 食品化学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成29年4月 担当教員の配置を見直し科目を削除「食品化学」は複数で担当しているため支障はない。
兼任	講師	菅原 悦子 (65)	平成31年4月	生活と環境			(削除)			平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	颯田 尚哉 (55)	平成28年4月	環境計測実験 環境計測学						
兼任	教授	高畑 義人 (62)	平成28年4月	植物育種学 I						
兼任	教授	吉川 信幸 (60)	平成28年4月	植物病理学 I						
兼任	教授	佐原 健 (49)	平成28年4月	応用昆虫学 I						
兼任	教授	富田 浩史 (49)	平成31年4月	生命情報学						
兼任	教授	一ノ瀬 充行 (61)	平成31年4月	医薬品科学						
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (45)	平成28年4月	基礎数学入門 生物統計学						
兼任	准教授	濱上 邦彦 (34)	平成28年4月	基礎数学入門	兼任	准教授	濱上 邦彦 (35)	平成28年4月	情報基礎 基礎数学入門	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	落合 謙爾 (56)	平成28年4月	生物学	兼任	教授	落合 謙爾 (57)	平成28年4月	生物学	平成27年10月 准教授から教授に昇格
兼任	准教授	小森 貞男 (55)	平成28年4月	生物学 基礎生物学実験	兼任	教授	小森 貞男 (55)	平成28年4月	生物学 基礎生物学実験	平成27年4月 准教授から教授に昇格
兼任	准教授	河村 幸男 (45)	平成28年4月	生物学 基礎生物学実験 科学文献読解法 環境植物生理学						
兼任	准教授	庄野 浩資 (58)	平成28年4月	地学入門						
兼任	准教授	石村 学志 (44)	平成28年4月	生物統計学 水産微生物学	兼任	准教授	石村 学志 (45)	平成28年4月	生物統計学 6次産業化論 水産微生物学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い「6次産業化論」を追加
兼任	准教授	原科 幸爾 (42)	平成28年4月	基礎数学演習						
兼任	准教授	松嶋 卯月 (45)	平成28年4月	基礎物理学演習						
兼任	准教授	磯貝 雅道 (47)	平成28年4月	基礎物理学演習						
兼任	准教授	小田 伸一 (58)	平成28年4月	人の暮らしと生物環境 基礎生物学実験						
兼任	准教授	岡村 泰彦 (42)	平成28年4月	基礎生物学実験			(削除)			平成28年10月辞任 教員の異動により担当教員の見直しを行い別の兼任教員を配置
兼任	准教授	折笠 貴寛 (37)	平成28年4月	基礎生物学実験 農産食品プロセス工学	兼任	准教授	折笠 貴寛 (38)	平成28年4月	農産食品プロセス工学	平成29年4月 担当科目の見直しを行い「基礎生物学実験」を削除
兼任	准教授	片山 泰章 (44)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	准教授	下野 裕之 (42)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	准教授	出口 善隆 (51)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	准教授	中牟田 信明 (48)	平成28年4月	基礎生物学実験						
					兼任	准教授	島山 勝徳 (47)	平成29年4月	基礎生物学実験	平成29年4月 教員の異動により担当教員を追加
兼任	准教授	村元 隆行 (48)	平成28年4月	基礎生物学実験 動物資源利用学 I 動物資源利用学 II						
					兼任	准教授	山内 貴義 (47)	平成29年4月	基礎生物学実験	平成29年4月 教員の異動により担当教員を追加
兼任	准教授	山本 信次 (47)	平成28年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	准教授	後藤 友明 (50)	平成29年4月	総合フィールド科学	平成29年4月 教育効果を高めるため担当教員を追加
兼任	准教授	伊藤 幸男 (45)	平成28年4月	情報基礎	兼任	准教授	伊藤 幸男 (46)	平成28年4月	情報基礎 6次産業化論	平成29年4月 教育効果を高めるため担当教員を追加
兼任	准教授	ラマン アビドゥール (45)	平成28年4月	科学文献読解法 General Plant Biology						
兼任	准教授	木村 毅 (52)	平成28年4月	有機化学概論						
兼任	准教授	小藤田 久義 (52)	平成28年4月	林産化学	兼任	教授	小藤田 久義 (53)	平成29年1月	林産化学	平成29年1月 准教授から教授に昇格
兼任	准教授	立澤 文見 (48)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー 蔬菜・花卉園芸学概論	兼任	准教授	立澤 文見 (50)	平成28年4月	植物栽培と環境テクノロジー 生物学 蔬菜・花卉園芸学概論	平成29年4月 担当教員の見直しを行い「生物学」を追加
兼任	准教授	金澤 俊成 (52)	平成28年4月	蔬菜・花卉園芸学概論	兼任	准教授	金澤 俊成 (53)	平成28年4月	蔬菜園芸学各論	平成29年4月 教員の異動により担当科目を見直し「蔬菜・花卉園芸学概論」を削除し「蔬菜園芸学各論」の担当を追加
兼任	准教授	木下 幸雄 (45)	平成28年4月	農業経済学	兼任	准教授	木下 幸雄 (45)	平成28年4月	水と環境 農業経済学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	袁 春紅 (42)	平成28年4月	水産食品加工学						
兼任	講師	東 淳樹 (47)	平成28年4月	基礎数学演習						
兼任	講師	松木 佐和子 (40)	平成28年4月	「環境」を考える 基礎数学演習	兼任	講師	松木 佐和子 (40)	平成28年4月	基礎数学演習	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	助教	白旗 学 (52)	平成28年4月	基礎数学演習						
兼任	講師	安 嬰 (55)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	助教	加藤 一幾 (39)	平成28年4月	基礎生物学実験 蔬菜・花卉園芸学概論	兼任	助教	川原田 泰之 (37)	平成29年4月	蔬菜・花卉園芸学概論	平成29年4月 教員の異動により担当教員を 変更し「基礎生物学実験」の担当は他の 兼任教員を配置
兼任	助教	佐々木 淳 (44)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	助教	関 まどか (32)	平成28年4月	基礎生物学実験						
兼任	助教	平田 統一 (53)	平成28年4月	基礎生物学実験 総合フィールド科学 総合フィールド科学実習						
兼任	助教	渡邊 学 (40)	平成28年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習						
兼任	講師	梅野 善雄 (67)	平成28年4月	微積分学入門	兼任	教授	花原 和之 (52)	平成29年4月	微積分学入門	平成29年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員 を配置した。
兼任	講師	河田 裕樹 (67)	平成28年4月	化学 基礎化学実験	兼任	講師	河田 裕樹 (67)	平成28年4月	自然と法則 化学 基礎化学実験	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	佐川 了 (65)	平成28年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習	兼任	教授	由比 進 (58)	平成29年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習	平成29年4月 教員の異動により担当教員の見直しを行った。
兼任	講師	選考中	平成29年4月	地域おこし論	兼任	講師	岩崎 昭子 (60)	平成29年4月	地域おこし論	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行った。
兼任	講師	高家 卓範 (69)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	河野 和義 (72)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	選考中	平成29年4月	地域おこし論	兼任	講師	臼沢 和行 (32)	平成29年4月	地域おこし論	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行った。
兼任	講師	土澤 智 (44)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	中村 一郎 (61)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	平野 多佳子 (53)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	望月 達也 (62)	平成29年4月	地域おこし論						
兼任	講師	若菜 千穂 (44)	平成29年4月	地域おこし論						
					兼任	講師	岡本 翔馬 (34)	平成29年4月	地域おこし論	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行った。
					兼任	講師	黍原 豊 (40)	平成29年4月	地域おこし論	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行った。
					兼任	講師	佐々木富士夫 (60)	平成29年4月	地域おこし論	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行った。
兼任	講師	ハワード・ドナルド・ ジェファソン (44)	平成29年4月	科学英語	兼任	講師	宮崎 珠子 (43)	平成29年4月	科学英語	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目 を削除
兼任	講師	石川ベギー マリー (46)	平成28年4月	英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級) 英語コミュニケーション I (中級) 科学英語	兼任	講師	石川ベギー マリー (47)	平成28年4月	英語コミュニケーション I (上級) 英語コミュニケーション II (上級) 英語コミュニケーション I (中級)	平成29年4月 教育効果を高めるため、担当教員 の見直しを行い「科学英語」を削除

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	東 由理奈 (42)	平成29年4月	科学英語			(削除)			平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	佐藤 繁 (58)	平成29年4月	水産微生物学						
兼任	講師	中村 修 (52)	平成29年4月	水産微生物学						

(1) 担当教員表 ※教養教育

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	オノ ノブオ 織田 信男 (52)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	キムラ カズキ 北村 一親 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	教授	タカハシ コウイチ 高橋 宏一 (61)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	兼任	教授	タカハシ コウイチ 高橋 宏一 (62)	平成28年4月	岩手の研究 地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	タケムラ (村ノチ) サチコ 竹村 (大淵) 祥子 (57)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	タケムラ (村ノチ) サチコ 竹村 (大淵) 祥子 (58)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツカ ハズオ 松岡 和生 (58)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	ヤマガチ ヒロシ 山口 浩 (61)	平成28年4月	心の理解						
兼任	教授	イライ ミチコ 家井 美千子 (59)	平成28年4月	日本の文学 日本語表現技術入門						
兼任	教授	イケガ シノブ 池田 成一 (62)	平成28年4月	欧米の思想と文化						
兼任	講師	イケガ シノブ 池田 成一 (65)	平成31年4月	欧米の思想と文化						
兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オオトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ゴトウ オトモ 後藤 尚人 (57)	平成28年4月	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興						
兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論	兼任	教授	サイトウ シンジ 齋藤 伸治 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 欧米の言語論 英語総合Ⅱ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 英語発展F 欧米の文学	兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 齋藤 博次 (61)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展E 英語発展F 欧米の文学 英語総合Ⅰ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	ナカムラ ヤスヒロ 中村 安宏 (54)	平成28年4月	日本の思想と文化						
兼任	教授	ヒゲチ トモシ 樋口 知志 (56)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	兼任	教授	ヒゲチ トモシ 樋口 知志 (57)	平成28年4月	日本の歴史と文化 東北の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツバ ヤシケニヒロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	兼任	教授	マツバ ヤシケニヒロ 松林 城弘 (57)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (59)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼任	教授	ヤマモト アキヒコ 山本 昭彦 (60)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界 欧米の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ヨイ マサキ 横井 雅明 (55)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	教授	私ミ ナヒロ 木村 直弘 (54)	平成28年4月	芸術の世界						
兼任	准教授	オノ マコ 奥野 雅子 (56)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	オノワ アキコ 小野澤 章子 (48)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	准教授	オノワ アキコ 小野澤 章子 (49)	平成28年4月	社会的人間論 社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スズキ マモル 鈴木 護 (46)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	准教授	オホサキ ノブヒロ 音喜多 信博 (49)	平成28年4月	哲学の世界						
兼任	准教授	カイグマ (カチダ) ケイコ 海妻 (内田) 径子 (47)	平成28年4月	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史						
兼任	准教授	カノ (フカ) サチカ 梶 (福家) さやか (38)	平成28年4月	欧米の歴史と文化						
兼任	准教授	カワムラ カズヒロ 川村 和宏 (39)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	准教授	グラー アレクサンドル ジャン GRAS Alexandre Jean (41)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	コジマ (カハタリ) サトコ 小島 (川端) 聡子 (47)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	准教授	コバヤシ ヨシコ 小林 葉子 (45)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)						
兼任	准教授	シュヴァンボルン フランク Schwamborn Frank (56)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語						
兼任	准教授	ナカガミ マキコ 中里 まき子 (40)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語						
兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (43)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ハシモト マサフミ 橋本 学 (54)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅱ(初級) コミュニケーションの現在						
兼任	准教授	オキグチ タケイ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語	兼任	准教授	オキグチ タケイ 堀口 大樹 (31)	平成28年4月	中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ヤシ イシノブ 梁 仁實 (44)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	准教授	エハラ カズキ 江原 勝行 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	カワノ イチ 河合 壘 (40)	平成28年4月	憲法 現代の諸問題						
兼任	講師	アキタ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B	兼任	講師	アキタ ジュンコ 秋田 淳子 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展A 英語発展B 英語発展D 宮沢賢治の世界	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	准教授	スマイ ジム SMILEY JIM (47)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	エンドウ ノブキ 遠藤 教昭 (58)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	クバヤト 穂 栗林 徹 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ゴミソウヘイ 五味 壮平 (48)	平成28年4月	情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミ ナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	アサマ ミチヲ 浅沼 道成 (57)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	シラカ カキ 白倉 孝行 (59)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	アサマ マサミ 麻田 雅文 (35)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	テラキ マサリ 寺崎 正紀 (45)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内田 浩 (54)	平成28年4月	憲法 現代社会をみる視角	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キクチ 菊池 孝美 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	キクチ 菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	キクチ 菊池 孝美 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	キクチ 菊池 孝美 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	タケチ ノリオ 田口 典男 (64)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	教授	タケチ ノリオ 田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	タケチ ノリオ 田口 典男 (65)	平成29年4月	現代社会と経済	兼任	講師	タケチ ノリオ 田口 典男 (66)	平成29年4月	現代社会と経済	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツカ カミ 松岡 勝実 (53)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	教授	マツカ カミ 松岡 勝実 (54)	平成28年4月	市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ミヤモト トモミ 宮本 ともみ (55)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	教授	ヨコヤマ ヒデノブ 横山 英信 (53)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	兼任	教授	ヨコヤマ ヒデノブ 横山 英信 (54)	平成28年4月	現代社会と経済 岩手の研究	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ケイノ トシキ 杭田 俊之 (50)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	サイノウ ショウイチ 齊藤 彰一 (46)	平成28年4月	経済のしくみ						
兼任	准教授	ササノ トシキ 笹尾 俊明 (42)	平成28年4月	経済のしくみ 環境マネジメント と岩手大学						
兼任	准教授	シマダ ヨシノリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	兼任	准教授	シマダ ヨシノリ 島田 佳憲 (31)	平成28年4月	現代社会と経済	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	カサノ ヨシヒロ 塚本 善弘 (47)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	カサノ ヨシヒロ 塚本 善弘 (48)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ナカノ ミチヲ 中島 清隆 (41)	平成28年4月	持続可能なコミュニティーづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (49)	平成28年4月	市民生活と法	兼任	准教授	ニシキ マサシ 西牧 正義 (50)	平成28年4月	市民生活と法 現代社会をみる視角	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	フサヅウ タシロ 深澤 泰弘 (39)	平成28年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	フジモト コウジ 藤本 幸二 (42)	平成28年4月	憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会						
兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (63)	平成28年4月	心の理解	兼任	教授	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (64)	平成28年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	兼任	講師	アウツ ヒロミ 阿久津 洋巳 (65)	平成30年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アヅマ ノリテ 我妻 則明 (64)	平成28年4月	心の理解 心と表象	兼任	教授	アヅマ ノリテ 我妻 則明 (65)	平成28年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アヅマ ノリテ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解 心と表象	兼任	講師	アヅマ ノリテ 我妻 則明 (66)	平成29年4月	心の理解 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ウツミ コウセイ 宇佐美 公生 (59)	平成28年4月	倫理学の世界						
兼任	教授	エドムラ マサトシ 遠藤 匡俊 (61)	平成28年4月	地域と生活						
兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (61)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	兼任	教授	オノ マサ 大野 真男 (62)	平成28年4月	上級日本語H 言葉の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カマダ ヲシヒサ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA	兼任	教授	カマダ ヲシヒサ 鎌田 安久 (58)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	カワガuchi コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	兼任	教授	カワガuchi コウイチ 川田 浩一 (50)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カノ フミオ 菅野 文夫 (60)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼任	教授	カノ フミオ 菅野 文夫 (61)	平成28年4月	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カネヂ サトル 菊地 悟 (58)	平成28年4月	上級日本語D						
兼任	教授	シマヅ シゲユキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼任	教授	シマヅ シゲユキ 清水 茂幸 (54)	平成28年4月	健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	タケイ タカシ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	教授	タケイ タカシ 武井 隆明 (63)	平成28年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	タケイ タカシ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	兼任	講師	タケイ タカシ 武井 隆明 (65)	平成30年4月	自然のしくみ 図書館への招待	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	トイノブオ 土井 宣夫 (64)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	教授	トイノブオ 土井 宣夫 (65)	平成28年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	トイノブオ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	兼任	講師	トイノブオ 土井 宣夫 (65)	平成29年4月	地域と社会 自然災害と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ナゴトシロキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	兼任	教授	ナゴトシロキ 名越 利幸 (60)	平成28年4月	三陸の研究	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	キウチ 泰倉 哲 (60)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	キウチ 泰倉 哲 (61)	平成28年4月	社会的人間論 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヤブ トシロ 敷 敏裕 (58)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	兼任	教授	ヤブ トシロ 敷 敏裕 (59)	平成28年4月	上級日本語G 地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	オチ ヒロシ 菊地 洋 (44)	平成28年4月	憲法						
兼任	准教授	サマム ショウイ 澤村 省逸 (52)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン)	兼任	准教授	サマム ショウイ 澤村 省逸 (53)	平成28年4月	健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	シマス ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	准教授	シマス ショウ 清水 将 (49)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	スサコ コウジ 煤孫 康二 (64)	平成28年4月	芸術の世界	兼任	准教授	スサコ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成28年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	スサコ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	兼任	講師	スサコ コウジ 煤孫 康二 (65)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ツチ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツチ アヒロ 土屋 明広 (41)	平成28年4月	現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ホール ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	兼任	准教授	ホール ジェームズ メリウェザー HALL JAMES MERIWETHER (41)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ホンダ タカシ 本田 卓 (44)	平成28年4月	自然と数理の世界	兼任	准教授	ホンダ タカシ 本田 卓 (45)	平成28年4月	数理のひろがり 自然と数理の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ミツイ タカヒロ 三井 隆弘 (45)	平成28年4月	社会的人間論						
兼任	准教授	ヤスイ モユル 安井 もゆる (52)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	ヤスイ モユル 安井 もゆる (53)	平成28年4月	欧米の歴史と文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	オサキ タカシ 押切 源一 (62)	平成28年4月	数理のひろがり	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	カガツラ ショウゴ 梶原 昌五 (58)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	イヌガキ ヒロコ 犬塚 博彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	オシマツ タケノ 上濱 龍也 (52)	平成28年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツC	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	ヤマザキ トモコ 山崎 友子 (64)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	教授	ヨシ ヨシ 吉井 洋二 (58)	平成28年4月	自然と数理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	シバ ヨシ 芝 陽子 (41)	平成28年5月	初年次自由ゼミナール	平成29年4月 新規採用教員に担当科目を追加 平成29年2月 AC教員審査済
兼任	教授	ナガ シヤ 成田 晋也 (47)	平成28年4月	科学技術						
兼任	准教授	イガキ ヲシ 石垣 剛 (45)	平成28年4月	宇宙のしくみ						
兼任	准教授	カサキ シュウジ 川崎 秀二 (48)	平成28年4月	自然と数理						
兼任	准教授	ナラ ミツノ 奈良 光紀 (42)	平成28年4月	自然と数理						
兼任	教授	ヨシザワ マサト 吉澤 正人 (63)	平成28年4月	物質の世界						
兼任	講師	ヨシザワ マサト 吉澤 正人 (65)	平成30年4月	物質の世界						
兼任	教授	ウミタ ヒロキ 海田 輝之 (63)	平成28年4月	都市と環境						
兼任	講師	ウミタ ヒロキ 海田 輝之 (65)	平成30年4月	都市と環境						
兼任	教授	ナカノ ヒロシ 中澤 廣 (63)	平成28年4月	廃棄物と環境						
兼任	講師	ナカノ ヒロシ 中澤 廣 (65)	平成30年4月	廃棄物と環境						
兼任	准教授	オノノ テツキ 小野寺 英輝 (54)	平成28年4月	岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会						
兼任	准教授	ヤマモト ヒロカズ 山本 英和 (49)	平成28年4月	くらしと科学技術						
兼任	教授	デト ヒロキ 出戸 秀明 (64)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	講師	デト ヒロキ 出戸 秀明 (65)	平成29年4月	情報基礎						
兼任	准教授	ヤマノテ アキラ 山口 明 (51)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	ミヨシ タカ 三好 扶 (43)	平成28年4月	情報基礎						
兼任	准教授	オオバウ マサヒロ 大坊 真洋 (50)	平成28年4月	情報基礎						
					兼任	准教授	ヤマモト ヒロカズ 山本 清龍 (44)	平成28年4月	「環境」を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	マツハラ カズイ 松原 和衛 (59)	平成28年4月	生命のしくみ						
兼任	教授	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (63)	平成28年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	ゴリヨウ マサノブ 御領 政信 (65)	平成30年4月	生命のしくみ 自然の科学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	教授	サキ ケイイチロウ 木崎 景一郎 (50)	平成28年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	サトウ イル 佐藤 至 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内野 博 (59)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	ウチノ ヒロシ 内野 博 (60)	平成28年4月	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	教授	ヒラキ アサキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	ヒラキ アサキ 比屋根 哲 (58)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	教授	オオカワ カズキ 大川 一毅 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	准教授	利 久美 堀 (56)	平成28年4月	社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	利 久美 堀 (57)	平成28年4月	現代社会の社会学 社会的人間論 地域課題演習G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	准教授	好乃 聖子 立原 (41)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	早坂 浩志 (51)	平成28年4月	心の理解						
兼任	准教授	マイ ジュン 今井 (51)	平成28年4月	情報基礎 地場産業・企業論	兼任	教授 准教授	マイ ジュン 今井 (52)	平成28年4月	地域課題演習B 情報基礎 地場産業・企業論	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年7月 准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)
兼任	准教授	アンデス カルキスト Anders Carlqvist (48)	平成28年4月	日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	アンデス カルキスト Anders Carlqvist (49)	平成28年4月	海外研修—世界から地域を考える— 地域課題演習E 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	江本 理恵 (45)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	江本 理恵 (46)	平成28年4月	大学の歴史と現在 地域を考える 初年次自由ゼミ ナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	准教授	村カ(カヲ) ナミ 尾中(高島)夏美 (58)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修—世界から地域を考える— 現代の諸問題 初年次自由ゼミ ナール	兼任	准教授	村カ(カヲ) ナミ 尾中(高島)夏美 (59)	平成28年4月	地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修—世界から地域を考える— 現代の諸問題 初年次自由ゼミ ナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	マツカ 洋子 松岡 (55)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	兼任	教授	マツカ 洋子 松岡 (56)	平成28年4月	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	マク デュ ボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	兼任	講師	マク デュ ボア Mark de Boer (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヤク 一正 八木 (66)	平成28年4月	自然と法則	兼任	講師	ヤク 一正 八木 (66)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (46)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	兼任	講師	アサノ ロバート ケン ASANO ROBERT KEN (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語発展Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	ウイリアム オスカー ルイス イブ William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ウイリアム オスカー ルイス イブ William Oscar Lewis IV (47)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(上級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	エンドウ スザネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スザネ 遠藤 スサネ (46)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミ キャリアを考える	兼任	講師	エンドウ マサコ 遠藤 雅子 (56)	平成28年4月	初年次自由ゼミ ナール キャリアを考える	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	カウ カツ 加藤 隆 (62)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	かひり 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	かひり 加藤 理恵 (44)	平成28年4月	上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	かみね 亀田 金花 (50)	平成28年4月	初級中国語(発展)						
兼任	講師	かわら 川原 正広 (44)	平成28年4月	対人関係の心理学						
兼任	講師	ギャビン ヤング GAVIN YOUNG (50)	平成28年4月	英語総合I(上級) 英語総合I(中級) 英語コミュニケーションI(上級) 英語コミュニケーションII(上級) 英語コミュニケーションI(中級) 英語コミュニケーションII(中級)						
兼任	講師	ゴウケン 呉 慧敏 (57)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語						
兼任	講師	ゴトウ(木立) 厚子 後藤 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	兼任	講師	ゴトウ(木立) 厚子 後藤 (48)	平成28年4月	初年次自由ゼミナール	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (64)	平成28年4月	英語基礎	兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (65)	平成28年4月	英語総合II(初級) 英語総合II(中級) 英語基礎 英語総合I(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	サトウ リウイチ 佐藤 竜一 (57)	平成28年4月	日本の文学						
兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (48)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (49)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ジョゼフ アラン アンゲルホフ Joseph Allan Angerhofer (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションII(中級) 英語コミュニケーションI(初級)						
兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションI(上級) 英語コミュニケーションII(上級)	兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (46)	平成28年4月	英語総合II(上級) 英語発展H 英語コミュニケーションI(上級) 英語コミュニケーションII(上級) 英語総合II(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	チェン イソク 崔 宰誠 (37)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)						
兼任	講師	チェン イソク 崔 在績 (58)	平成28年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語						
兼任	講師	チェン セン 陳 茜 (44)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	チカハシ タカコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	チカハシ タカコ 中安 貴子 (59)	平成28年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヒラノ ユキコ 平野 ユキ子 (63)	平成28年4月	初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合I(上級) 英語総合II(上級) 英語総合I(中級) 英語コミュニケーションI(上級) 英語コミュニケーションII(上級) 英語コミュニケーションI(中級) 英語コミュニケーションII(中級) 英語コミュニケーションII(中級)	兼任	講師	ブレア ベンジン Blair Benjamin Reed (48)	平成28年4月	英語総合I(上級) 英語総合II(上級) 英語総合I(中級) 英語コミュニケーションI(上級) 英語コミュニケーションII(上級) 英語コミュニケーションI(中級) 英語コミュニケーションII(中級) 英語コミュニケーションII(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	マダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	マダ エレーナ 増田 エレーナ (37)	平成28年4月	初級ロシア語(入門) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ヤマギチ ハルキ 山口 春樹 (63)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヨイ イチ 横井 郁子 (54)	平成28年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						
兼任	講師	イトウ エイロウ 伊東 栄志郎 (50)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	兼任	講師	イトウ エイロウ 伊東 栄志郎 (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エンドウ ケンジュ 遠藤 健樹 (35)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	カヤマ カズオ 影山 一男 (57)	平成28年4月	現代社会と経済						
兼任	講師	クマモト テツヤ 熊本 哲也 (57)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	兼任	講師	クマモト テツヤ 熊本 哲也 (58)	平成28年4月	初級フランス語(入門)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	クハラ トシキ 桑原 俊明 (59)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	コロボフ ドミトリ KOROBOV DMITRY (37)	平成28年4月	初級ロシア語(発展) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	サイトウ トシキ 齋藤 俊明 (63)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	サイトウ ナキ 齋藤 直樹 (45)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)						
兼任	講師	サトウ トシコ 佐藤 智子 (63)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	シー シーイー 席 時宜 (62)	平成28年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)						
兼任	講師	カハシ ビロキ 高橋 秀行 (40)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	カハシ ビロキ 高橋 秀行 (41)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ナカノ アツヒロ 田中 宣廣 (54)	平成28年4月	言葉の世界						
兼任	講師	チカゴ カツヒコ 筑後 勝彦 (55)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)						
兼任	講師	トシマ マサキ 豊島 正幸 (64)	平成28年4月	いわて学Ⅰ いわて学Ⅱ						
兼任	講師	ニューベリー ダニエル Coppeland Daniel Copeland (41)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)						
兼任	講師	ハレヤマ ジェームズ Franciscus James Franciscus (51)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ハレヤマ ジェームズ Franciscus James Franciscus (52)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ホシゴ イクミコ 細越 久美子 (43)	平成28年4月	対人関係の心理学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ラセンス マルコム Larcens Malcome (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 初級フランス語(入門)						
兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オウエン Rutella David Owen (51)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	兼任	講師	ルテラ デイヴ イッド オウエン Rutella David Owen (52)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除・追加
兼任	講師	ルプサ コルネリア ダニエラ Lupsa Cornelia Daniela (42)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級)						
					兼任	講師	アサカ キャサリン アン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ファー ラン FARR Alan (70)	平成28年4月	英語総合Ⅱ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーション	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	エトウ タカシ 海老澤 君夫 (69)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヨシタ ケイ 吉村 泰樹 (67)	平成28年4月	自然と法則	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ミヤウ ヨウイチ 宮川 洋一 (52)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	シヤマ ミル 砂山 稔 (69)	平成28年4月	中国の文学	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナミ イチ 三浦 勲夫 (76)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミナミ ケイジ 三浦 康秀 (67)	平成28年4月	数理のひろがり	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマダ ミスズ 山田 美鈴 (40)	平成28年4月	生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コヤマ ハナコ 小山 花子 (42)	平成28年4月	市民と政治 現代政治を見る眼	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	教授	コイ ショウ 小出 章二 (49)	平成28年4月	生活と環境	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コバヤシ ノボ 小林 徳子 (67)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダ テヲ 松館 敦子 (54)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヌタ ミル 沼田 稔 (73)	平成28年4月	自然と教理	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	シノヅメ ナツ 杉浦 直 (71)	平成28年4月	地域と生活 地域と社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ホノ カトシ 星野 勝利 (72)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(上級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ムラカミ ナツ 村上 祐 (71)	平成28年4月	科学と技術の歴史	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホカ ヒロ 大高 久枝 (59)	平成28年4月	上級日本語H 上級日本語C 上級日本語G	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホカ ミ 大上 治子 (67)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語発展B 英語発展C	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オホカ ミ 大嶋 由美 (49)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ナカニシ カチロ 中西 貴裕 (46)	平成28年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ノボ ケイ 能登 恵一 (70)	平成28年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	トシガキ ヨシ 富永 陽子 (44)	平成28年4月	生命のしくみ 初年次自由ゼミ ナール	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヒラヒノ 平井 華代 (42)	平成28年4月	海外研修-世界から地域を考える- 地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヒラノ セイジ 平野 清八 (68)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	キタノ エイ子 北爪 英一 (65)	平成28年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	シノヅメ ナツ 主演 祐二 (35)	平成28年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	准教授	オグ タツ 織田 健志 (38)	平成28年4月	日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治 現代政治を見る眼 初年次自由ゼミ ナール 心と表象	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ショート ケビン アンソニー Short Kevin Anthony (59)	平成29年4月	英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(中級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マハー パトリック ジェフリー Maher Patrick Jeffrey (33)	平成29年4月	英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤギ タカ アツキ 柳沢 文昭 (68)	平成29年4月	初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ササ イサヨ 佐竹 一郎 (27)	平成29年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サナイ ツトム 長内 努 (59)	平成29年4月	芸術の世界	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤマザキ カンジ 山崎 憲治 (70)	平成29年4月	地域課題演習C	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イトウ ヒロシ 伊藤 博幸 (69)	平成29年4月	地域課題演習D	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イマダ マサヒ 猪又 優 (57)	平成29年4月	キャリアを考える 初年次自由ゼミ ナール 地域課題演習A	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	イシマツ ヒロシ 石松 弘幸 (44)	平成29年4月	地域課題演習F	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	カミムラ サトシ 川村 暁 (42)	平成29年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授	リウ カイ 劉 海宇 (46)	平成29年4月	地域と国際社会	平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため科目を追加

5 教員組織の状況

<農学部 応用生物化学科>

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
7	6	0	1	14	7	7	0	0	14	7	6	0	1	14
(7)	(6)	(0)	(0)	(13)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	河合 成直	選択	水と環境	①	平成28年3月死去により未就任（28）				
			選択	生物学	①					
			必修	卒業研究	①					
			必修	基礎分析化学	①					
			選択	植物栄養生理学	①					
			必修	植物栄養学・肥科学	①					
			必修	応用生物化学演習Ⅰ	①					
			必修	応用生物化学演習Ⅱ	①					
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	-	科目	自由	-	科目	自由	-	科目
		計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1 人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
	選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
	自由	-	科目	自由	-	科目	自由	-	科目
	計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任が決まるまで、他の専任教員が担当することにしたため支障はない。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		該当なし	
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		改善意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(〇〇学科、●●学科)の～すること。	〇〇意見		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<農学部 応用生物化学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

(全学) 教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】

(農学部) 農学部教務委員会 【規則：別添資料2】
 農学部点検評価委員会 【規則：別添資料3】

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

(全学) 7回 (参加教員14人ほか事務職員2人)

(農学部) 11回 (参加教員12人) ほか事務職員3人

c 委員会の審議事項等

(全学) FD実施計画, GPA, 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議

(農学部) 教育課程の編成, 授業科目の履修, 学籍, 教育実習, 授業アンケート, その他教務に関することを審議

② 実施状況

a 実施内容

(全学)

- ・ 全学FD研修
- ・ 授業公開
- ・ 授業評価アンケート (前期, 後期各1回) の実施

(農学部)

- ・ FD研修会, FD講演会の実施
- ・ 授業評価アンケート (前期, 後期各1回) の実施及びとりまとめ
- ・ 授業公開 後期に農学部専門科目についての授業公開を実施。合わせて教育懇談会を開催。

b 実施方法

(全学) 教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上, 実施

(農学部)

- ・ 教務委員会内設置のFD委員会においてFD企画を立案し, 学部内及び他部局にも周知の上, 実施
- ・ 前期, 後期に各1回授業評価アンケートを実施し, アンケート結果をとりまとめ, 各教員にフィードバックを行っている。
- ・ 保護者に案内を送付し, 授業公開の実施, 合わせて学内見学, 意見交換の教育懇談会を開催

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

(全学) 全学FD研修 (平成28年9月2日) 教員88名参加

(農学部)

- ・ 農学部FD研修会 (平成28年8月9日) 教員 25名参加
- ・ 農学部FD講演会 (平成29年3月8日) 教職員 80名参加
- ・ 授業評価アンケート
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し, 授業改善に役立てるとともに, 学部アンケート結果の分析を検討し, 改善点のまとめを行った。
- ・ 授業公開
実験, 実習, 研修以外の講義科目について, 学部1～2年次父母等を対象に, 授業の公表を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

(全学) 授業評価アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項の整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

(農学部) アンケート結果により、改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、FD研修会においては、参加者による意見交換を行い、各教員の具体的な取組につなげている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(教養教育)

(農学部) 前期及び後期に授業アンケートを実施(専門教育)

b 教員や学生への公開状況、方法等

(全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)

(農学部) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1年目は設置計画を着実に履行した。2年目も引き続き設置計画を履行する予定。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成30年度 公表予定

b 公表方法

・平成28年度～平成30年度における設置計画の達成状況についての自己点検・評価を行い「自己点検・評価報告書」を作成して大学ホームページ上に公開予定(平成30年度中)

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関の評価を受ける予定

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期)

(平成 29年 7月)

岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

(平成26年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関すること。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関すること。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関すること。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関すること。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関すること。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関すること。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関すること。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関すること。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関すること。

(組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
 - 二 専任教員
 - 三 兼務教員
 - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
 - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
 - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
 - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

(任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

- 2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。
- 3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

- 2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めたときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

岩手大学農学部教務委員会規則

(平成16年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条第3項の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部教務委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、教養教育及び農学部専門教育に関し、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程の編成に関する事。
- 二 授業科目の履修に関する事。
- 三 学籍に関する事。
- 四 中期目標・中期計画の実施に関する年度計画の策定、実施に関する事。
- 五 その他教務に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副学部長
- 二 植物生命科学科、応用生物化学科及び共同獣医学科から選出された教員 各2名
- 三 森林科学科、食料生産環境学科の各コース及び動物科学科から選出された教員 各1名

(任期)

第4条 前条第2号から第3号までの委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 前項の委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、第3条第2号から第3号までの委員の互選により選任する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、原則として全委員の出席がなければ、会議を開くことはできない。ただし、第3条第2号から第3号までの委員が委員会に出席できないときは、当該学科の教員が代理し、出席することができる。

(議決)

第7条 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(全学委員の選出)

第8条 委員会は、教育推進機構教養教育センター会議委員1名を、委員の互選により選出する。

- 2 委員会は、教育推進機構教育推進連携部門会議委員1名を、委員の互選により選出する。

(委員以外の者の出席)

第9条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、学務部において処理する。

(雑則)

第11条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会において別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成16年5月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月20日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月15日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

岩手大学農学部点検評価委員会規則

(平成23年3月4日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部点検評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議し、又は実施することを任務とする。

- 一 農学部及び農学研究科に係る中期目標原案並びに中期計画案及び業務運営に関する年度計画案の作成に関すること。
- 二 農学部及び農学研究科の教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について、自ら行う点検及び評価（自己点検評価）の実施に関すること。
- 三 自己点検評価の結果について、岩手大学の職員以外の者による検証の実施に関すること。
- 四 認証評価機関が行う大学の教育研究活動等の評価の対応に関すること。
- 五 第2号から第4号までの評価の結果により、改善が必要と認められる事項の具体的方策に関すること。
- 六 授業アンケート等の実施に関すること。
- 七 入学者受入方針に沿った学生受入れの検証に関すること。
- 八 その他農学部及び農学研究科に係る評価に関し必要な事項。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 岩手大学点検評価委員会委員として選出された評議員 1名
- 二 各学科から選出された教員 各1名
- 三 附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター、附属動物病院、附属寒冷バイオフロンティア研究センター及び附属動物医学食品安全教育研究センターから選出された教員 1名
- 四 その他学部長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号及び第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、第3条第1号の委員とする。
- 3 副委員長は、第3条第2号又は第3号の委員から委員長が指名した者をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、全委員の出席がなければ、会議を開くことができない。ただし、当該学科又は当該附属施設等の教員が代理し、出席することができる。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴くことができる。

(作業部会)

第8条 本委員会に、第2条の任務を実施するため、作業部会を置く。

一 点検評価作業部会

二 授業アンケート等作業部会

2 前項の作業部会の他、必要に応じて作業部会を置くことができる。

3 作業部会に関し必要な事項は、委員会が定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号に掲げる委員のうち、農学生命課程、応用生物化学課程及び共生環境課程から選出される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず平成24年3月31日をもって満了とする。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号及び第3号の委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。